ビジネス科１年生
飛騨高山フューチャープロジェクト「お仕事発見隊」活動報告　①

レゴを使って「未来の地域とわたし」について考えました

飛騨高山フューチャープロジェクト「お仕事発見隊」は、地域の事業者にご協力いただき、小中学生が夏休みに就業体験を行い、地域通貨で給料をいただくものです。子どもたちが地元でも夢を叶えられる、そして若者が地元で活躍できることを願い、その第一歩として地域との絆を作るプロジェクトです。

ビジネス科では、今年度もこのプロジェクトに主催者側として参加させていただきます。今年度は、各企業様の魅力や体験内容の PR、夏休みの「お仕事発見隊」実施の際のボランティアとして活動させていただきます。

その活動に先立って、４月２４日（月）に「未来の地域とわたし」をテーマに、その関係性についてレゴを使って考えるワークショップを行いました。
講師には、次の方々にお越しいただきました。
（株）POLA（本社）人事企画室長　元林　由喜　様
（株）AQALIE　代表取締役　森下　利枝　様、同スタッフの皆様

＜生徒の感想＞
・レゴワークを通して将来の高山について考えたり、
　自分がどんな街にしたいのかも考えることができ良かったです。
・みんな思っていることが様々で面白かったです。
・何となく作ったつもりだったけど、完成したものが自分の理想に近い感じがした。
・改めて高山のことを考えることができ、自分の将来を思い描くことができ楽しかった。これからも高山のことについて考えていきたい。
・今と未来をつなげて考えることができ、一日一日を大切に生活していきたい。
・自分たちが想像した理想の地域を実現するために、考え、行動に移していきたい。